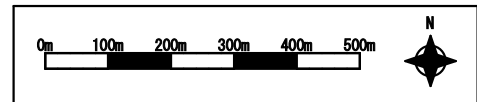
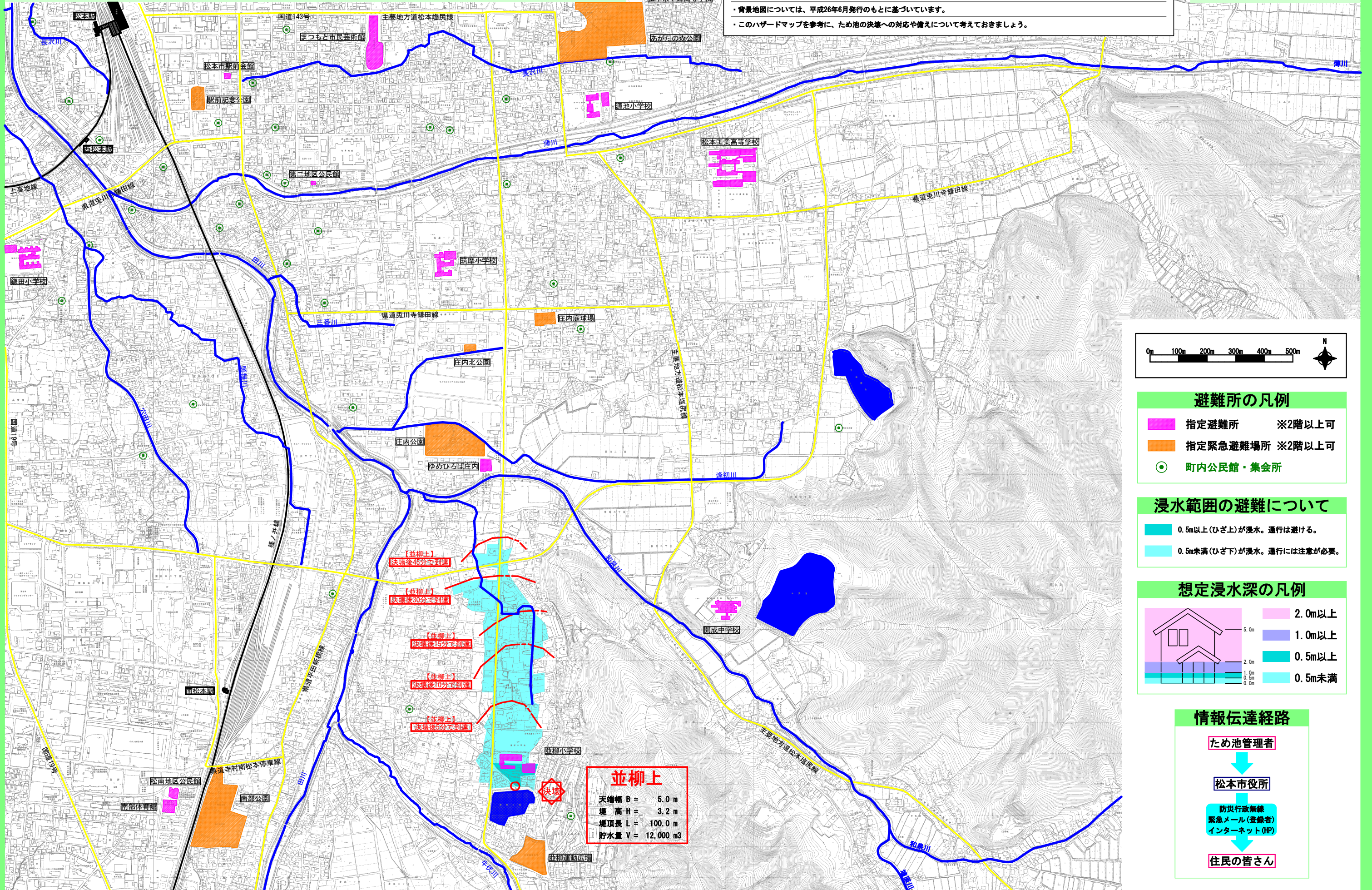


松本市防災重点ため池ハザードマップ

並柳上

・このハザードマップは『SIPOND(ため池氾濫解析ソフト)』の解析結果をもとに作成したのになります。
 ・SIPONDは『国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構』監修のもと『㈱ニタコンサルタント』が開発したソフトです。
 ・背景地図については、平成26年6月発行のものに基づいています。
 ・このハザードマップを参考に、ため池の決壊への対応や備えについて考えておきましょう。



避難所の凡例

- 指定避難所 ※2階以上可
- 指定緊急避難場所 ※2階以上可
- 町内公民館・集会所

浸水範囲の避難について

- 0.5m以上(ひざ上)が浸水。通行は避ける。
- 0.5m未満(ひざ下)が浸水。通行には注意が必要。

想定浸水深の凡例

	2.0m以上
	1.0m以上
	0.5m以上
	0.5m未満

並柳上

天端幅 B = 5.0 m
 堤高 H = 3.2 m
 堤頂長 L = 100.0 m
 貯水量 V = 12,000 m³

